

未知を歩こう。 信州 信州デスティネーションキャンペーン 信州デスティネーションキャンペーン終了…さらなる賑わいの創出に向けて



市民ガイドボランティアは多くの方へ飯山の魅力を伝えました

取り組みの成功を今後活かす

11月上旬、愛宕町の雁木通りを行く旅行者は、寺町の紅葉に目を引かれながら、まちなかの散策を楽しんでいました。手には高橋まゆみ人形館でもらった「お節介マップ」。話を聞くと、これからマップに紹介してあるお店で食事をした後、正受庵を訪れるとのことでした。飯山市街を多くの方が散策する姿で信州デスティネーションキャンペーン(以下信州DC)期間中であることを実感し、飯山にも多くの観光資源があることに気づかされます。

**新たな取り組みでもてなし**  
高橋まゆみ人形館が入館者10万人を達成した10月1日、JR6社による日本最大の観光キャンペーン信州DC「未知を歩こう。信州」が幕を開けました。

飯山市では、「まちなか」を中心に、「地域みんなでお客さまを『おもてなし』しよう」をキャッチフレーズとして3ヶ月間実施し、12月末日、盛況のうちに幕を閉じることができました。

市および信州いいやま観光局では、キャンペーンにあわせ、飯山市のDCパンフレットを県外の観光情報センターや県内のコンビニエンスストアに設置し、新聞・テレビ・雑誌などの媒体を通じてアピールするほか、ガイドボランティア(飯山ふるさと案内



人)の育成やツアーの企画運営、みゆきパークや城下町飯山のスイーツなど食を通じての誘客など、これからの飯山市観光の指針となる様々な試みを行いました。

なかでも「おもてなしの心」を具現化した「よつてがしやってがし」すつてがし」の取り組みは、地域全体でお招きする姿を観光客にアピールできたほか、受け入れる側の意識も再認識させてくれる新たな取り組みとなりました。これら

多彩な取り組みにより、キャンペーン期間中の集客は、県下市町村の内2番目の上昇率で終了することができました。

**課題解決に向けて**  
期間中は多くのイベントが企画実施され、それぞれ成功を収めました。特に城下町飯山のスイーツなど食を通じてのイベントは、予想を超える盛況ぶりです。今後それぞれのイベントに特化した実施主体を明確にし、継続的に実施できるように支援を行います。

また、第2次アクションプラン(平成22年度策定)で提案されている案内看板や駐車場の整備、新たな地域食の開発提供など、訪れた方々からも要望の多い事項について、住民の皆さまと協働のもと事業を推進していきます。

**さらなる賑わいの創出に向け**  
これから飯山市には、平成26年度末の北陸新幹線飯山駅開業により多くのお客様をお迎えすることとなります。

第2次アクションプラン「まちなか観光」の実現には、今回のキャンペーンで得た経験と観光資源の発掘・活用は、多くの面で指標となるものです。信州いいやま観光局では、観光先進市として、以前から多く活動を行ってきた飯山市の魅力を活かしながら、従来



まちなかに飾り付けられた花やアートによるおもてなし→

iネット飯山セットトップボックス用 簡単リモコンをご用意しました。

【お問い合わせ】企画財政課 情報管理係 ☎62-3111 内線 394

(株)テレビ飯山では、「セットトップボックスのリモコンが難しいな、使いづらいな」と感じているお客様に、テレビを見るために必要な機能だけが付いたやさしいリモコンを用意いたしました。



■販売価格 2,500円(税込)  
■申込み先 (株)テレビ飯山 ☎81-3000

生活排水対策を推進する 公式キャラクター募集

【お問い合わせ・お申し込み】長野県環境部 生活排水課内 長野県生活排水広報委員会事務局 ☎026-235-7299 <http://www.pref.nagano.lg.jp/kankyo/seihai/kouhou/kouhou.htm>

「長野県生活排水広報委員会」では、持続可能な生活排水対策を推進する「公式キャラクター」を募集しています。

- 応募資格 県内に在住または通勤・通学されている方。
- 募集作品 長野県の清らかな水環境や豊かな水循環を保全していくイメージで、広く親しまれるデザイン。
- 応募方法 白地A4サイズ1枚にカラーで作品を手書きまたは印刷したもの。
- 応募締切 平成23年2月28日(月)【必着】

地上デジタル放送視聴のための 低所得世帯支援の拡大について

【お問い合わせ】支援制度について…総務省 地デジチューナー支援実施センター 0570-023724  
NHKの放送受信契約について…NHKふれあいセンター 0570-077077

総務省では、経済的な理由で地上デジタル放送に移行することができない世帯に対して支援を行っています。今回、その対象を、「NHK放送受信料全額免除世帯」に加えて、「市町村民税非課税世帯」に拡大します。

新たな支援の対象は？

まだ地上デジタル放送に対応できていない世帯で、「世帯全員が市町村民税非課税の措置を受けている世帯」が対象です。

なお、支援を受けるにはNHKとの放送受信契約が必要ですが、まだ契約がお済みでない場合は、支援申込み以降に速やかに契約してください。

受けられる支援の内容は？

簡易なチューナー(1台)を無償で給付(配送)します。また、チューナーの設置方法や操作方法を電話でサポートします。(チューナーの訪問設置、アンテナ改修等はいりません。)

申込方法は？

申込書に必要事項を記入し、必要書類を添付して総務省 地デジチューナー支援実施センターへ送付してください。

申込書は、飯山市役所企画財政課 情報管理係 ☎62-3111(内線394)へ連絡をいただくか、総務省地デジチューナー支援実施センターからお取り寄せください。

申込みに当たっては、「世帯全員が記載された住民票の写し」と「世帯全員分の市町村民税非課税証明書」が必要です。

その他？

NHK放送受信料全額免除の世帯には、専用の支援があります。詳しくは、総務省 地デジチューナー支援実施センター(0570-033840)までお問い合わせください。

市役所に大型太陽光パネル出現！ 公共施設からクリーンエネルギーで省エネ化推進

庁舎前の駐車場南側に連なつて出現した太陽光パネル。これは、クリーンエネルギーで庁舎の省エネを推進するために、環境省の地域グリーンニューデール基金事業を導出した「公共施設省エネ・グリーン化推進事業」で、太陽光発電パネルの設置および市庁舎1階照明を中心にLED化する工事を実施しました。事業費は総額5100万のうち、4800万円が補助対象分となります。

太陽光パネルの設置は12月24日までに完了し、検査後試験通電を開始。12月11日にLED照明化第1次工事分として、1階事務室の180本相当をLED照明へと交換し、2月末までには、さらに160本相当分を交換予定となつていきます。

太陽光パネルは、工業用タイプ116枚で、1日約17kWhを発電し、年間960時間(8時間/日×120日)の日照換算で16kWhの電力を得る計画となつています。またLED照明は、現在の

